

医王病院ニュース

患者さん一人ひとりに寄り添い、心のふれあいを大切に信頼される医療を目指します。



金沢城橋爪門(金沢市)

夏号
第54号

令和2年7月27日発行

オンライン面会を通して

応援マスク ありがとうございます。

今年もチューリップの季節がやってきましたよ！

祝！ 石川県看護協会長 特別表彰(happy大使賞)受賞

石川県立医王特別支援学校

外来担当表、病院案内図

オンライン面会を通して

保育士 梅田 由梨

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため当院では2月末から面会禁止となり、患者さんやご家族からの声もあって4月から「オンライン面会」を実施してきました。ご家族に来院していただき、病棟のiPadと外来の1室でパソコンを繋いで「スカイプ」でのテレビ電話形式の面会です。

画面越しの姿に不思議そうな様子の患者さん、話しかけに満面の笑みで応える患者さん…。「元気やった？元気でいてくれてありがとう。」と涙ながらに我が子に語りかける母や歌を歌う母、口数は少ないが静かに涙を拭う父や金髪のカツラをかぶり女装して笑わせようとする父、患者さんの好きな絵本を読む兄、患者さんの様子を動画や写真に撮ったり、ペットやお孫さんを撮影してきた動画を見せたりする両親…。それぞれのご家族が患者さんを喜ばせようと思いきいのパフォーマンスをしたり、涙ながらに熱い想いを伝えようとしたりするシーンに私も何度も感極まりました。

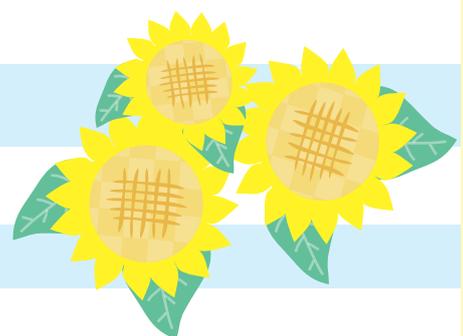
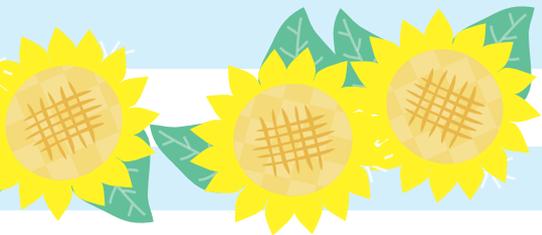
6月からは、ご自宅のパソコンやご家族のスマートフォンとベッドサイドを繋いでの面会を試行的に行ってみました。

「オンライン面会」でご自宅の様子を10年ぶりに見ることができた患者さん、ご自宅に高齢のご兄弟が集合して10数年ぶりの再会となった患者さんもありました。このように、高齢化や重症化により面会や外泊の困難な方々にとって、お互いの交流を維持するツールとしての活用にも期待ができると感じました。

この「オンライン面会」導入前は、お互いの顔が見えない状態が続き家族に会いたい気持ち、またそこからくる不安を訴える患者さんやご家族の声が多く聞かれていたため、少しでも安心していただくために定期的な電話で近況報告や写真を送るなどの対策をとってきました。しかし、リアルタイムでお互いの顔を見て会話ができるこの「オンライン面会」にはかないませんでした。

1日も早く新型コロナウイルスの問題が終息して、直接触れ合える本来の面会が自由にできる日が訪れることを願っています。







応援マスク ありがとうございます。



契約係長 大伴 佐織



新型コロナウイルス感染拡大の不安が増大する中、医療機関ではマスクをはじめとする物品が不足していた頃、福祉施設の職員の方や当院を利用する患者さんのご家族、職員の家族、様々な方から手づくりマスクのご寄付をいただきました。色とりどりの楽しいデザインで作られたマスクに思わず笑みがこぼれました。

未曾有の状況の中で「患者さんを感染から守る」という使命を抱く職員にとって、大きなエールをいただきました。ありがとうございました。



今年もチューリップの季節がやってきましたよ！

児童指導員 瀬尾 美咲

4月、医王病院屋上にチューリップが色鮮やかに咲き誇りました。年々数を増やしており、今年も花壇にたくさんの花が咲きました。幾本も寄り添った大きな鉢植えは贅沢な雰囲気を出し、花壇はかわいらしく彩られています。

当院でも2月末からコロナウイルス感染対策で病棟の出入りが制限されていましたが、チューリップが咲いているうちに屋上へ行くことができるようになりました。気づけば季節は冬から春に変わり、桜が咲いてあたたかな日差しも感じられるようになっていました。患者さんたちは久しぶりに外の風を感じながら「きれいやね〜」と季節を味わっておられる様子でした。例年とは異なる状況にさみしさを感じていましたが、春の風と花々が笑顔を運んでくれました。

赤や黄色の色鮮やかな花びら。まっすぐに伸びた茎。雨の日でも水気を帯びつやつとした質感は輝いて見えます。チューリップはかわいらしいイメージがありますが、今年は力強さと元気も与えてくれているように感じられました。

来年は、患者さん、そしてご家族もともにこの屋上で春の訪れを感じられることを願っています。



祝！石川県看護協会長 特別表彰(happy大使賞)受賞

副看護部長 中村 ひとみ

2020年、ナース生誕200年に伴い、日本看護協会では看護職の関心を深め、地位を向上することにより、人々の健康の向上に貢献することを目的とする「Nursing Now キャンペーン」を世界に広める運動をおこなっています。

石川県看護協会においても、5月12日、日本看護協会の取り組みを推進することを目的に「Nursing Now in いしかわ」を開催する予定でした。その一環として、日夜、とても素敵な看護をされている看護職の方に「happy大使賞」を贈呈したいとのことで県内各施設に対し保健師・助産師・看護師・准看護師の中から1名を推薦していただきたいとの要請がありました。

すると、見事！当院から推薦させていただいた感染管理認定看護師の池下副看護師長がhappy大使賞に選ばれました。池下看護師は、日々、病棟のラウンドをおこない標準予防策の周知徹底や病院職員からの感染に関する様々な相談に的確、そして気さくに応じるなど、病院で生じている情報をいち早く察知し対応してくれている「縁の下の力持ち」です。今回のコロナ対応に関しても、周囲の声にしっかりと耳を傾け、外部の関係職種からも積極的に新たな情報を得るなど迅速にそして穏やかにみんなの架け橋となっております。当院には無くてはならない存在であることをあらためて実感しているところです。

感染管理は、患者さんや病院で働く職員の安全・安心を支えてくれる素敵な専門職種ではありますが、院内感染防止は職員のみならず当院を利用されるすべての皆様の協力なしでは成し遂げることはできません。今後も、患者さんと病院スタッフの安全・安心な環境作りのために皆様のご協力をお願い致します。



＜学校行事における新型コロナウイルス感染症対応について＞

現在、新型コロナウイルス感染症予防のため、1学期の病棟訪問教育の行事を中止・見合わせています。

※ 今後の状況によって行事予定の変更や中止もあり得ますので、毎月の「学校だより」・学校HPの行事予定を見て確認してください。

＜医王特別支援学校の様子＞

高等部の授業(自立活動)の様子

6月から学校での授業が始まりました。オンラインではなかなかできない活動もできるようになりました。

自立活動の授業ではミニメロンを育てています。種から育てており、8～9月ごろに収穫予定です。楽しみです。



病棟訪問教育の「医王のつどい」の様子



校長先生とぴったんこ！高等部3年生の3人が自分の病室からZoomでつながり、ゲームをしました。

オープニングは「ぴったんこカンカンの歌」！

みんなやる気満々になりました。3回勝負で、3人とも好成績をおさめました。

学校再開に向けて



感染予防対策がますます厳しくなっているのに反し、必要物資が手に入らない現状です。病棟訪問教育では、病棟で使うエプロン作りを頑張っています。

70ℓのごみ袋は身ごろ、20ℓのものは袖とひも。シーラーやセロハンテープで組み合わせて長袖エプロンの出来上がり！下の写真は着用している様子です。透明なので見えづらいかな？



行事や日常の授業の様子、自然に囲まれた校舎の様子など、ここでは紹介しきれなかったことがたくさんあります。学校ホームページで紹介しています。是非ご覧ください。

「石川県立医王特別支援学校HP」は、<http://www.ishikawa-c.ed.jp/~iouxx>
パソコン、携帯電話等からご覧いただけます。



～ 外来診察のご案内 ～

【診察時間】

午前 診察受付/午前8:30～11:30
診察時間/午前9:00～12:00

午後 診察受付/午後3:00～4:30
(小児科のみ) 診察時間/午後3:00～5:00

(予防接種をご希望の場合は、午前中及び15時～16時に受診してください)

【休診日】土曜・日曜、祝日

●小児科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般	中村	加藤	中農	越野	大野
午後	一般	脇坂	吉田	山田	丸箸	横井

●内科外来担当

	診療科	月	火	水	木	金
午前	一般内科	高橋 本崎 林	田上	南川	高橋 本崎 南川	田上
	脳神経内科	南川	駒井 本崎	石田 高橋	駒井 林	石田 林
	呼吸器内科		田上			田上

●皮膚科

	診療科	月	火	水	木	金
午前	皮膚科	山本	山本	山本	山本	山本

●専門外来（要予約）

<小児心身症> 大野・中村

<言語/発達> 中村・脇坂・横井

<神経/てんかん> 脇坂・横井

<重症心身障害児> 丸箸

<筋ジストロフィー> 大野・脇坂

<肥満> 山田

～ 患者さんの権利と義務 ～

患者さんは誰でも人間としての尊厳を大切にされ、医療を受ける権利を有します。また、医療は患者さんと病院職員が、お互いの信頼関係に基づき共に作り上げていくものです。したがって患者さんには医療に積極的に参加していただくことが必要です。

当院はこのような考えに基づき、下記の「患者さんの権利」を尊重して医療を提供いたします。また患者さんは「患者さんの義務」を果たされるようお願い致します。

患者さんの権利

1. 患者さんは良質な医療を公平に受ける権利を有します
2. 患者さんは病気に関する情報や検査・治療についての説明を聞き、自分の受ける医療を選択できます
3. 患者さんは個人情報保護される権利を有します
4. 患者さんはいつでもカルテ開示を求める権利を有します
5. 患者さんはいつでもセカンドオピニオンを求める権利を有します

患者さんの義務

1. 患者さんには病院の諸規則を守る義務があります
2. 患者さんには自ら病気を治そうと努力し、また病気に関し病院職員の指示を守る義務があります
3. 患者さんには他の患者さんの治療や検査、快適な療養生活に支障を与えないように配慮していただく義務があります
4. 患者さんには当院での入院治療が必要でなくなった時には退院頂く義務があります
5. 患者さんには医療費の外、利用契約に基づく一部負担金などを支払う義務があります

医師および医療従事者の権利

医師および医療従事者は、自らの良心や医療倫理に相反することに対して、患者さんからの要求があっても拒否する権利があります

職員募集

詳しくは病院ホームページまたは管理課 庶務班長までお気軽にお問合せ下さい



独立行政法人
国立病院機構 **医王病院**
北陸脳神経筋疾患センター

●交通アクセス

- ・JR金沢駅よりJRバス(福光行、田ノ島行、中尾行)で30分、医王病院前下車
- ・IR森本駅より徒歩15分 ・北陸自動車道 森本ICより車で5分 ・山側環状線より車で5分

〒920-0192 金沢市若出町二73-1 TEL.076-258-1180 FAX.076-258-6719 <https://iou.hosp.go.jp/>

■発行者 医王病院 ■発行人 駒井清暢 ■発行日 令和2年7月27日 ■印刷所 株式会社ハクイ印刷

この広報は高精細340線で印刷したものです。